

ブバルディアの第2期「東京ダブルスター」シリーズ3品種の育成

宮下智人・小坂井宏輔*・大槻優華・木下沙也佳*・小幡彩夏*^{*2}・澁澤直恵^{*3}・大根田順子^{*3}
(園芸技術科・*島しょセ大島) ^{*2}現中央普セ・^{*3}元島しょセ大島

【要約】大島の基幹品目ブバルディアの生産振興のため、第2期3品種を育成した。花はいずれも八重咲きで海外品種と同程度のクオリティとボリューム感があり、大島で栽培しやすく、樹勢が強く、高い収量が見込まれる。

【目的】

大島の基幹品目ブバルディアは、海外品種の利用による苗コストの増大や切り花需要の低迷、生産者の高齢化等の要因により、近年の生産額が最盛期の10分の1まで減少している。産地再興の基軸となる東京オリジナル品種の育成が求められている。そこで大島で栽培しやすく、海外品種と同等以上のクオリティをもつ新品种の開発を行った。

【方法】

原種 *Bouvardia ternifolia* BT-1 (一重)、海外ハイブリッド系品種の「ロイヤルニコレット (以下、Rニコレット)」(一重) および「ダイヤモンドライラック (以下、Dライラック)」(八重) を交配親に用いた。2015年に2種類の組合せで交配を行い、2016～2017年に得られた実生個体を9cmポットで栽培して開花調査を行った。花の色や形、花着き等をもとに一次選抜して、原木を大島に送付した。2018～2020年、島しょ農林水産総合センター大島事業所で選抜系統を挿し木増殖し、慣行で栽培した。計5回の開花調査・現地検討会を大島生産者および種苗会社の協力のもとで実施し、樹勢、草姿、切り花品質(海外品種に近いクオリティまたは新規性があること)、花持ち、挿し木・培養増殖性等の特性を総合的に評価し、二次選抜・最終選抜を行った。

【成果の概要】

1. 「Rニコレット」×「Dライラック」および「Dライラック」×BT-1の交配で各々51株、40株の実生を作出し、各々3株、8株を一次選抜した(図1)。次に大島で栽培評価し、樹勢、切り花品質等が総合的に優れる八重咲き3系統を最終選抜して、第2期品種の育成を完了した(表1)。第1期のシリーズ名は、星形の花のイメージと、大島での生産を夜空の星のように輝かせてほしいという願いから「東京スター」とした。そこで第2期のシリーズ名は、「スター」に続き、かつ八重咲き(ダブル)であることを表す「東京ダブルスター」とし、「スノーピンク、恋桜(こいざくら)、サニーレッド」と命名した。2021年3月に品種登録出願し、同年9月に出願公表された(図2)。
2. 3品種の花は海外品種と同程度のクオリティとボリューム感があり、色や形で新規性もある(図2)。大島で栽培しやすく、樹勢が強く、高い収量が見込まれる。

【残された課題・成果の活用・留意点】

大島での普及・定着を図るとともに、栽培特性や花持ち性の把握を進め、適宜マニュアル化を行う。種苗会社の協力のもと、高品質・低価格のウイルスフリー苗供給体制の構築を図る。第3期以降の品種登録を進め、10品種程度のシリーズとする。

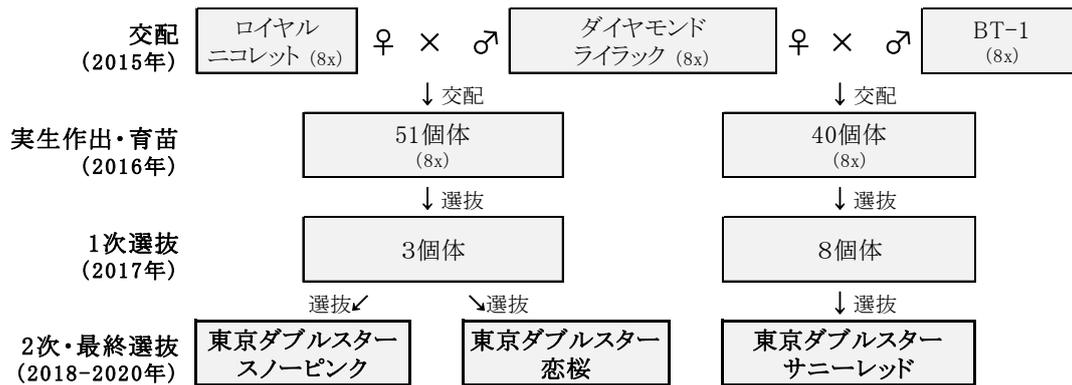


図1 第2期3品種の育成経過

表1 第2期3品種の特性^a

品種	東京ダブルスター			対照品種	
	スノーピンク	恋桜	サニーレッド	ダイヤモンド ボルドー	ロイヤルダフ ネフレスコ
樹高	高	高	高	高	中
茎の色	明緑	帯紫赤	明緑	明緑	明緑
茎の分枝性	弱	強	中	弱	中
葉身の形	卵形	卵形	楕円形	卵形	楕円形
花型	八重	半八重	半八重	半八重	一重
花序の花の数	中	中	多	中	中
花序の花の着生	密	中	密	中	中
つぼみの色	明黄	暗桃	赤	暗赤	暗桃
花冠の直径	中	中	小	中	中
花筒の長さ	中	中	中	中	中
花卉の色数	2色	2色	1色	2色	2色
花卉の主な色 ^b (RHS)	ピンク白 (N155B)	鮮紫ピンク (N66D)	明橙赤 (40A)	赤 (53C)	鮮紫ピンク (63C)
花卉の二次色 ^b (RHS)	紫ピンク (62C)	明紫ピンク (N66B)	-	黄緑 (137C)	赤紫 (67A)
花卉の複色の模様	目	目	-	中筋	目
花卉の形	広卵形	広卵形	広卵形	広卵形	広卵形
開花始期	晩	晩	中	晩	中

a) 2020年、島しょ農林水産総合センター大島事業所にて調査 b) RHSは、RHSカラーチャート。色の和名は、日本園芸植物標準色票の付表1「色名対称一覧表」より



**東京ダブルスター
スノーピンク**

(品種登録出願番号35299)



**東京ダブルスター
恋桜**

(品種登録出願番号35300)



**東京ダブルスター
サニーレッド**

(品種登録出願番号35301)

図2 第2期3品種の花